



平成 29 年 12 月 3 日(日)、グランフロント大阪にて、学生に IT 業界を知ってもらうことを目的とした情報発信イベント「IT 業界研究カフェ in 大阪」を開催した。本イベントは、業界プレゼンス向上委員会採用部会が企画・運営し、JISA 関西地区会が共催したもので、昨年につき 3 回目の開催である。参加者は企業側 16 名(9 社)、学生 32 名だった。

■セミナー

「IT 業界地図を知る」をテーマに、業界の取組や市場規模、IoT や AI をはじめとする新技術など、私たちの生活に不可欠となっている情報システムについて説明した。また、“IT=プログラミング”のイメージを持つ学生が多いため、ひとつの情報システムができるまでの開発プロセスと職種について紹介し、IT 業界で働くことについて理解を促した。



■交流カフェ

場所を移し、学生と会員企業の社員が自由に会話するスタイルで交流した。学生は興味があることや仕事や就職活動への不安について積極的に質問し、企業側参加者は実際に仕事をしていて感じることや IT 業界の魅力など、社会人としての生の声を伝えた。

参加者たちは飲物や菓子を楽しみながら終始和やかな雰囲気でお話を語り合った。カフェタイムでは 15 分のセッションを 5 回行ったが、それでは足りずに残って質問する学生もいたほどだった。

学生からは「業界のイメージが変わった」「業界に対する不安が解消できた」「自分の進むべき道が見えてきたように思った」などの声が、企業側からは「学生がどういう悩みや疑問を抱えているかを肌で感じた」「学生に業界に対する理解を深めてもらえた」と実感したなどの感想が寄せられた。



JISA では今後も、学生（若年層）向けに IT 業界の魅力を発信していく予定である。

（増田）